

事業者	道路交通法の適用について	「交通ルールの解釈の明確化に関する窓口」について
A社(システム事業者)	<ul style="list-style-type: none"> <li>自動運転車の運行において、例えば、自動運転車に限らず、走行中に後続車から追い越される場合、道路交通法上、追いついた車両の追い越しが完了するまで加速できないという規定が、後続交通に大きな影響を及ぼしてしまうことがあり、警察署に相談しているが、実務上の対応に苦慮している事例がある。</li> <li>歩車分離信号など周囲状況から予測が困難な灯色変化に伴って停止する際に、やむを得ず停止線を越えてしまうケースなど、自動運転においては技術的解決策も考えられる課題もあるが、このような場合の対処法について、警察署に相談しているが、実務上の対応に苦慮している事例がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>警察庁様における窓口については承知していたが、個々の事情に対応する窓口ではなく、一般的な内容を問い合わせる窓口だと考えていたため、活用を予定はしていなかった。個別事例の相談についても対応いただけるのであれば、活用したい。</li> </ul>
B社(バス事業者)	<ul style="list-style-type: none"> <li>道路交通法の適用に関する事例については、例えば、直進時において第一車線に複数の路上駐車車両が停車している場合、道路交通法上、第二車線を継続して走行することができるが、一方では、原則として第一車線を走行することが求められるところ、一定の間隔が空いていた場合の対応などについて、他の地域や事業者ではどのように対応しているのか、事例を共有いただけることで円滑に事業がしやすくなるのではないかと考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>警察庁様において相談窓口を設けていることは認識していなかったが、様々な事業者が当該窓口に相談し、警察庁様からお示しいただいた見解が、警察庁様から各都道府県警察様にも共有されるのであれば、活用させていただきたい。</li> </ul>
C社(バス事業者)	<ul style="list-style-type: none"> <li>道路交通法の適用について、例えば第一車線に路上駐車があった場合に第二車線を走り続けてよいのか等、解釈に迷うことはあるため、警察庁において事例を取りまとめて共有いただけると、自動運転事業の円滑な実施につながると考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>警察庁様において相談窓口を設けていることは認識していなかったが、十分活用できると考えられるため、相談することでどのような対応をしていただけるのかも含め、知らない人が多いのもっとPRしていただけたらどうか。例えば、自動運転関係の国の公募に際し、参考として掲載していただければ、さらに広く認知されるのではないかと考える。</li> </ul>